

卒業論文  
コミュニティ FM と市民参加

平成 16 年度入学

文学部人文学科 人間科学コース

社会学・地域福祉社会学 専門分野

平成 20 年 1 月提出

## 要約

コミュニティ FM 局、という新しい形態の放送局の開局が増えている。放送エリアは当該市町村に限られる放送局であるが、県域放送の放送局とは異なり、地域(市町村)に本当に必要な情報を提供するメディアとして、行政、民間の枠を越えて注目を集めている。しかしその一方で、活動を終えてしまったり、計画段階で開局を断念するコミュニティ FM 局も多い。事実、筆者自身が参加していた「いとしまラジオ」というミニ FM 局は、3 年後にコミュニティ FM 局として開局することを目標としていたにも関わらず、活動開始からおよそ 1 年で活動を終えてしまった。開局数のように統計上は反映されないものの、「いとしまラジオ」と同様のケースが、全国各地で発生していると思われる。

本論文の目的は、こうした現在のコミュニティ FM 局の開局ブームとも呼べる現象が、地域社会にどのような影響を与えているか考察を加えることにある。その考察を加える上で、最も重要視される要素が「市民参加」という概念である。県域放送の放送局とは異なり、コミュニティ FM 局における番組の放送において、地域住民の番組参加や情報提供は大きな意味を持つ。そうした、地域住民のコミュニティ FM 局への参加意識や、参加形態について分析をすることで、コミュニティ FM 局の地域社会でのあり方を考えていく。

まず第 1 章では、本論文における目的と、その目的を達成するための問題設定を記している。福岡県内のミニ FM 局、コミュニティ FM 局計 3 局を本論文における調査対象として、それぞれの局の特色や設定理由を記した。問題設定として、コミュニティ FM は地域社会の中でどのような機能を担っているのか、コミュニティ FM への市民参加が果たす役割、の 2 つを挙げている。

第 2 章ではコミュニティ FM が置かれている現状についてまとめた。コミュニティ FM そのものの一般的な定義から、日本国内におけるコミュニティ FM の歴史、そして福岡県内のコミュニティ FM 局の基本事項を記してある。災害時の情報のライフラインとして、地域貢献の手段として、というコミュニティ FM の特色について言及している。コミュニティ FM については比較的歴史が浅いため、先行研究も少ないが、新しい地域メディアのあり方として紹介してある。

第 3 章では本論文における研究の枠組みとして「地域住民のコミュニティ FM への参加状況」「商圈としての放送地域」「放送地域の交通環境」「番組内容」の 4 つを設定し、これら一つ一つを検証していくことで、コミュニティ FM 局のあり方を探る手がかりにすることを明示している。

また第4章では、事例研究として、「いとしまラジオ」「ドリームスエフエム」「FM KITAQ」の3局の活動内容を中心に記している。各局の代表を務める人物へのインタビュー調査を中心に、これまでの活動状況をまとめた。

第5章では、インタビュー調査で得られた活動内容と、第3章で設定した枠組みをもとに、コミュニティFM局と地域社会の関係についての分析を行った。中でも地域住民の参加意識については、地域情報の発信が地域住民の参加意識にも大きな影響を与えていることが判明した。

第6章では、第5章までの研究・分析を踏まえた上で、コミュニティFMのこれまでの活動と、今後のコミュニティFMのあり方について、市民参加という観点から考察を加えている。地域情報の発信を重要視するコミュニティFM局と、それに反応するリスナー(地域住民)との関係から作り出される地域社会は、今後どのように変化していくのか。地域そのものの変化の可能性も含んだコミュニティFM局の活動の効果と今後の課題を明らかにした。

## 目次

第1章 はじめに	1
第1節 研究の目的	1
第2節 問題設定	3
第2章 コミュニティ FM の概要とそれについての先行研究	6
第1節 コミュニティ FM とは	6
第2節 コミュニティ FM の歴史	7
第3節 福岡県内におけるコミュニティ FM 局	10
第4節 先行研究	10
第3章 研究の枠組み	12
第1節 地域住民のコミュニティ FM への参加状況	12
第2節 商圏としての放送地域	12
第3節 放送地域の交通環境	13
第4節 番組内容	13
第4章 事例研究	15
第1節 いとしまラジオ(前原市)	15
( )団体概要・歴史	
( )放送内容	
( )活動理念	
( )活動の終了	
第2節 ドリームスエフエム(久留米市)	20
( )会社概要	
( )目的と経緯	
( )筑後地区におけるコミュニティ FM	
( )代表取締役総務部長・大中氏のインタビュー	
第3節 FM KITAQ (北九州市)	27
( )会社概要	
( )目的	
( )FM KITAQ における「地域密着」と「まちづくり」	
( )北九州地区におけるコミュニティ FM	

( )資金面	
第5章 分析	33
第1節 地域住民のコミュニティ FM への参加状況	33
第2節 参加の3段階説におけるコミュニティ FM への市民参加	34
第3節 商圏としての放送地域	37
第4節 放送地域の交通環境	41
第5節 番組内容	42
第6章 考察	50
第1節 コミュニティ FM への市民参加が地域社会にもたらす役割	50
第2節 今後のコミュニティ FM と地域社会の関係性	51
おわりに	52
参考文献・参考 URL	53